



2025~2026

沼田ロータリークラブ会報

よいことのために手を取りあおう
UNITE FOR GOOD

2025~2026年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツソ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 塩浦敬之 幹事 小倉 仁 会報編集 高橋圭介
例会場 ホテルベラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

2025年10月14日発行 No.11

私の選んだ
ふるさとの11人

ふれあい福祉センター館長

諸 田 勝 先 生

■卓話者紹介

小倉 仁君

先生は沼高・明治大学を卒業後沼田市に入られ総務財政や教育畠を中心に務められ退職後現在はふれあい福祉センターの所長をされています。

■卓 話

前年も卓話をさせていただきましたが、今回は今までかかわった沼田に関する人物についてお話させていただきます。歴史家ではありませんので、5人の歴史的・文化的人物にかかわった方と個人的な知り合いで活躍している方を紹介したいと思います。

前回は久米民之助に関して久米邸と併せて話しましたが、その関係者で東急グループの祖五島慶太が娘婿にいます。長女の万千代は沼田藩の五島家に養女として入り小林慶太を婿にして五島慶太となりました。

民之助は設計や鉄道事業は有名ですが、葉巻・タバコ事業を代々木商会を設立してマニラから技師を招いて製造販売もしていました。その後専売公社に引継ぎ今のJP日本たばこのホームページで紹介されています。久米民之助に関しては沼田市のホームページに物語として漫画で載せています。

久米屋敷は紀州徳川家に一部を買っていただき事業資金の足しにしました。移築にあたり当時の横山市長と久米家と徳川家に挨拶に行き、直系の徳川宣子(ことこ)さんにも会いました。

土岐家とは土岐邸の移築でお世話になりました。定政は明智光秀と従妹であり、その子供がのガラシャ。その母は若狭沼田氏。真田に滅ぼされた沼田氏が若狭にいつき再興したので少し縁があります。生方たつゑ氏もガラシャについて書いています。

第3251回 例会報告

2025年10月7日

記録 高橋圭介

例 会 予 告

10/14	竹中 隆ガバナー公式訪問
10/21	会員卓話 水石清治 会員

<http://www.rid2840.jp/numata/>

山田寅次郎はご存じかと思いますが、和菓子の虎屋に孫娘がいて虎屋文庫を作り和菓子の博物館として関連資料を展示しています。

村松志保子という医師・助産師がいます。あまり知られていませんが、寅次郎の従妹で沼田藩の藩医村松家の娘で医師になり女子福祉のため助産婦にもなり、学校も設立して日本助産師の母と呼ばれた方です。寅次郎の10歳上で薬科について影響を受け、貧しい方からはお金をいたしかねないという方でした。

林柳波は生誕の地として舒林寺のお世話になりますのでいろいろ設置させていただきました。観光コースとしてもちょうどよいかと思います。沼小にお馬の親子記念碑があり、西の校門をつくるときその歌詞と楽譜を入れたらジャスクラックからクレームがつき、申請をして許可となりました。

児童文学の宮川ひろ氏は名誉市民になつていただくため児童文学研究者の息子さんに許可と協力をお願いしました。

「林史夫」はジャズサックスで活躍している同級生で当地で何回かコンサートを開いています。「池田美穂」木版画を中心とした作品をつくりられています。沼女から東京学芸大、イタリア留学され活動しています。沼田市の若手芸術支援活動のアートアンバサダーをお願いしています。「富澤優夏」は篠笛和楽器演奏家でご存じかと思います。「須田郡司」は同級生で巨石ハンター石の語りべ、写真で世界の石を紹介しています。「豊野芳子」は日本画家で同級生。玉原のブナ林「冬の晩」の

作者。金融機化に勤め50代から描き始め今では県内トップクラスの方です。「ヒョウケイコ」ヒョウ智英さんの妹で映画プロデューサー。来年沼田で撮影した短編映画を文化会館で1月上映を予定しています。

私との関りでお話ししました。多くの方にお世話になり良い経験をさせていただいています。

例 会 報 告

■司 会 吉野 登SAA出席委員長

■ソング 我等の生業 西田俊太郎君

■来賓及び来訪ロータリアン

米山奨学生 ディアン・プリハンドニ・
ショシアナ・スハジャ君

会長の時間

塩浦敬之会長

10月に入り、少しづつですが昼夜の寒暖差により葉に色づきが見えるようになり、季節の移ろいを感じるようになりました。

10月は「地域社会の経済発展月間」「米山月間」です。地域社会の経済発展月間とは地域の人々が自立し、豊かな暮らしを築けるように支援するというロータリーの基本精神に基づいたテーマです。米山記念生学会は「米山梅吉氏」の功績を称え、世界と日本の平和の架け橋になる外国人留学生を支援する目的で始まり、1952年に基金を設立。1957年に米山記念委員会が発足、1967年には財団法人化、2012年に公益財団法人に改組し現在に至っています。

2025年度の奨学生は全国で964人に上り、当地区は29名です。今月28日に矢内地区米山委員長が来沼し卓話をされますので、その際にお聞きいただければと思います。

幹事報告

小倉 仁幹事

◎ガバナー公式訪問について

14日11時より懇談会、12時30分公式訪問例会、終了後協議会。

◎新発田RCより

塩浦会長訪問時の卓話記録DVDをいただきましたので閲覧は幹事まで。

◎理事会の開催 例会終了後

委員会報告

◎SAA出席委員会

吉野 登委員長

会員数	会場出席	メーク	出席率
76名	28名	12名	57.90 %

◎ニコニコ委員会 小島隆一委員長

・天野純一君 本日当寺で5回目のペット供養を修行。当クラブメンバーと家族4名参加。メンバー店の赤飯・大福を供物として配られました。沼南中の職場体験3名も出席。来年もペット供養できるように。

・山田龍之介君 卓話の諸田先生は沼田城再建、造る会の事務局長で活躍され今日の卓話を楽しみにしています。

・ニコニコ一週間 急に冷え込み天候も荒れがちで健康に気をつけましょう。

塩浦敬之君 小倉 仁君 飯島千明君
石川 潤君 押川幸男君 春日政志君
小島隆一君 津久井功君 須田千秋さん
戸部聖之君 福田真盛君 西田俊太郎君
保坂充勇君 松野正一君 持谷明宏君
吉野 登君 吉田 守君

◎財団BOX IN 押川幸男委員長

塩浦敬之君 小倉 仁君 天野純一君
飯島千明君 石川 潤君 押川幸男君
春日政志君 小島隆一君 須田千秋さん
閔 真一君 高橋圭介君 津久井功君
戸部聖之君 深津卓也君 西田俊太郎君
福田真盛君 保坂充勇君 松野正一君
水石清治君 持谷明宏君 吉野 登君
割田一敏君

◎情報史料分類選考委員会 飯島千明委員

10月号友の紹介。今月は「地域社会の経済発展月間」「米山月間」です。

RI会長メッセージではカナダのロータリーがインドヘミシンを送り経済支援した様子を述べ、各自が経済的リーダーシップを考えてほしいと書いています。

特集では「一献を防いで」酒とまちづくりについてロータリアンの蔵元が地域貢献している様子を紹介。全国のロータリアン蔵元のリストがありますが群馬県がないのが残念です。米山を知って親しもうと月間の特集。各地区の貢献が紹介されています。台湾国際大会を紹介し参加を募っています。当クラブ多くの参加をお願いします。

■米山奨学生ジョシ君挨拶

やっと就職の内定がありましたが、群馬県ではなく埼玉県の車両関係の会社になりました。学生生活の残り卒論とロータリー活動に努めます。